

令和5年9月

9月補正予算の概要

荻田町

9月補正予算編成の基本的な考え方

急速に普及するチャットGPTの試験的導入等による「デジタル（DX）化の推進」やがん患者の方等へのアピアランス（外見）ケア事業の実施等による「福祉の充実と健康づくりの推進」、福岡県宿泊税交付金の活用による公園整備等による「快適な都市基盤の整備」、消防指令車の更新等による「安全・安心なまちづくりの推進」を柱とした予算編成を行いました。

補正予算の柱

①デジタル（DX）化の推進	チャットGPTの試験的導入や公文書電子化の体制強化により、デジタル化を推進します。	3,954千円
②福祉の充実と健康づくりの推進	がん患者やがん経験者の方へのアピアランス（外見）ケア推進事業や保育所等への物価高騰対策補助事業を実施します。	4,360千円
③快適な都市基盤の整備	福岡県宿泊税交付金の活用による公園整備の基本構想策定や公共施設等の老朽化対策に向けて公共施設整備基金へ積立てをします。	305,938千円
④安全・安心なまちづくりの推進	苅田町出身の方からの寄付金活用による消防指令車の更新や区集会所を整備するための補助、福祉避難所へのWi-Fi設置をします。	8,401千円

その他、補助金返還金や次世代自動車購入費補助金の増額等75,094千円を計上しています。

予算提案額の概要（総額）

議案第59号 苅田町一般会計補正予算（第5号）

（単位：千円）

補正前	補正額	補正後
15,939,901	397,747	16,337,648

補正予算の財源

	補正前	補正額	補正後
国庫支出金	2,597,997	2,456	2,600,453
県支出金	1,268,047	705	1,268,752
繰入金	517,062	5,226	522,288
繰越金	51,021	382,588	433,609
諸収入	189,110	272	189,382
町債	766,000	6,500	772,500

予算提案額の概要（総額）

特別会計の補正予算

（単位：千円）

会計名 (補正号数)	補正前	補正額	補正後	主な内容
国民健康保険 特別会計 (第2号)	3,439,462	▲7,225	3,432,237	人事異動に伴う人件費の補正 前年度決算額確定による前年度繰上充用 金の減額補正等
後期高齢者医療 特別会計 (第1号)	574,924	▲1,387	573,537	人事異動に伴う人件費の補正
介護保険 特別会計 (第1号)	2,949,308	63,841	3,013,149	人事異動に伴う人件費の補正 前年度の介護給付費及び地域支援事業費 の確定による補助金返還金等
土地区画整理事業 特別会計 (第2号)	936,520	▲728	935,792	人事異動に伴う人件費の補正

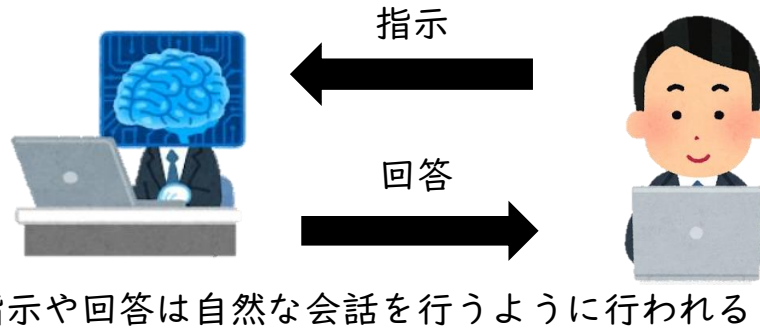
1. デジタル (DX) 化の推進

■ 【新規】 チャットGPTの活用

928千円

デジタル推進室

- ・最先端の人工知能技術であるチャットGPTを試験的に導入
- ・文章の作成や要約、プログラムのソースコードの生成などをチャット形式で手軽に行うことができる技術を活用し、町民サービスの向上と業務の効率化・高度化に役立てます。



利用にあたっては職員研修等を実施し、職員に適切な利用を学んでもらう

試験的運用の概要

- ・試験期間は令和5年10月から職員50名程度を予定
- ・入力した内容がAIに学習されない安全な環境で利用
- ・個人情報や機密情報等の入力を禁止するなど、町のガイドラインを作成予定
- ・チャットGPTを使用するにあたり、ガイドラインの周知や適切な指示の与え方や注意すべき点等について職員研修を行う予定
- ・試験的運用では、ホームページ等の町のお知らせをより読みやすくするための文章校正や住民向け通知等の多言語化、長文の報告書や議事録の簡素化等を予定
- ・成功例は庁内でテンプレートとして共有し、業務の効率化と町民サービスの向上を図る。

2. 福祉の充実と健康づくりの推進

■ **【新規】アピアランス（外見）ケア推進事業助成金（県補助1/2）** **300千円** 子育て・健康課

がん患者やがん経験者のがん治療に伴う心理的負担を軽減するとともに社会参加を促進し、療養生活の質の向上を目的に、医療用ウィッグや補整具等の購入費を助成します。

※アピアランス（外見）ケア

治療に伴う外見の変化に対して「医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の方の苦痛を軽減するケア」を行うこと

対象者	がん患者及びがん経験者 ※属する世帯の市町村民税のうち所得割課税年額が23万5千円未満の方
助成の対象となる用具	医療用ウィッグ等及び補整具等 1. 医療用ウィッグ等 医療用ウィッグ、装着用ネット、毛付き帽子 2. 補整具等 補整パッド、補整下着、専用入浴着、弾性着衣、エピテーゼ
助成額	購入費の1/2 助成上限額 1. 医療用ウィッグ等 20,000円 2. 補整具等 10,000円



3. 快適な都市基盤の整備

■ **【継続】 臨空産業公園の整備**（福岡県宿泊税交付金を活用）
 （基本構想策定業務委託料 6,600千円、敷地整備工事 2,236千円）

8,836千円

交通商工課

令和5年度当初予算に計上していた「臨空産業公園整備事業」について、県との協議等に基づいて、事業をより効果的なものとするために、1年計画から3ヶ年計画へとスキームを見直しました。
 令和5年度は基本構想の策定と敷地整備工事を実施します。

【当初予算】
 R5: 公園整備工事等

スキームの見直し

【9月補正予算】
 R5: 基本構想策定、敷地整備工事
 ※当初予算に計上している工事費等は減額補正しています。

【令和6年度以降】
 R6: 設計（予定）
 R7: 工事（予定）



4. 安全・安心なまちづくりの推進

■【新規】消防指令車更新

5,038千円

消防本部

荻田町出身の森晴志さん（埼玉県在住）から令和5年6月20日に寄付していただいた5,000千円を活用し、消防指令車（現指令車：平成18年登録）を更新します。

※消防指令車

災害現場において消防隊の活動指揮を行う他、消防業務全般に活用される車両



（贈呈式の様子）



（消防指令車イメージ）